

が何故悪いのかも知らしむる必要あるを以て本委員は重西様なる  
を以て立派の委員を擧げたい決議文を作成することと決定  
本澤兼治技野勝次外三名指名する

緊急動議

(1) 大改大會に打電の件 徳田さま電報起草委員に  
指名する

(2) 小田原電鉄問題の件

提案説明 南喜一

箱根電車轉覆事件に付テ會社は従業員に委員  
仕を拜見しようとするも模範ありたより因東地の方  
議會より後述改之轉覆外一名現場に急行しま  
しんが其の時は未だ火が燃えて居ました能い

現場の調査をする事が出来なかつたが従業員が居た近  
懸命に應急方法を執つた跡が充分判明されて居る如何  
に應急の方法を満ちても機軸が悪いが原因であつた其の回  
的を達する事を得なかつた事は従業員が紐を握つた  
断絶して居ることを見ても充分判明はいる鉄道者の技師が調査  
の結果従業員の過失へ非ざると定めて會社側と曰海  
して居る事を目撃して居ると思はれる由調査の事と決定  
はし新回線に敷設するに居ると虚偽の事實を決定  
する材料を求めし従業員の立場を弁明したいと思つた  
右協議の結果今社に報告文を送る事及徹底的調  
査をなす事とし報告文は特別委員に託し起草調  
査委員は南喜一と決定